

第13回 吉見町立小学校統合再編準備委員会 次第

日 時：令和7年2月26日（水）

午後3時00分

場 所：吉見中学校2階 会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 前回議事録の承認

4 議 事

(1) 専門部会の報告について

・学校運営部会

資料1

・総務部会

資料2

(2) 校章候補の選定について

資料3

(3) 基本設計（案）説明会の報告等について

資料4

5 そ の 他

6 閉 会

【配布資料一覧】

資 料 1：第6回学校運営部会報告

資 料 2：第4回総務部会報告

資 料 3：校章デザインアンケートの結果

資 料 4：建設基本設計（案）説明会

第6回 学校運営部会報告

1 開催日時 令和7年2月10日（月） 10：45～11：25

2 出席者数 7名

3 協議事項

(1) 学校教育目標（案）作成資料について

- ・資料1「統合小学校 学校教育目標（案）候補一覧」を学校教育目標（案）作成資料とし、校長会へ検討を依頼する。

(2) 年間指導計画等の作成計画について

- ・年間指導計画等の作成にあたり、教科等の担当校を決めて、作成を進める。

(3) 備品整備及び移動について

- ・各小学校の教科、領域等の主任等が連携して、作業を進める。
- ・年間指導計画等作成の担当校と、備品整備及び移動の担当校を教科・領域ごとに同じにし、準備を進める。

(4) その他

- ・令和7年度小学校交流事業について
 - 小3交流会 全体で集合し、交流をさらに深める。
 - 小1・2交流会 3校ごとに集合し、交流を深める。
(東一小・東二小・南小) (西小・北小・西が丘小)
- ・各学年担当の連携
 - 吉見教育研究会 教科・領域等主任研究協議会（令和7年4月）
各学年担当の部を追加
- ・第7回 学校運営部会の開催 令和7年5月予定

〈部会配付資料〉

- ・統合小学校 学校教育目標（案）候補一覧 【部会資料1】
- ・年間指導計画等の作成計画について 【部会資料2】
- ・備品整備及び移動について（案） 【部会資料3】

統合小学校 学校教育目標（案）候補一覧

A	やさしい子（徳） かしこい子（知） げんきな子（体）
B	○自ら進んで、楽しく学べる子 ○自分のやるべきことができる子 ○あきらめず最後までやり抜く子
C	○こころゆたかな子 ○進んで学ぶ子 ○たくましい子
D	○自ら学び、自ら考える子 ○相手の話をしっかり聴ける子 ○基本的な生活習慣が身についた子
E	○すすんで学ぶ子 ○心ゆたかでやさしい子 ○げんきな子
F	高める学び・ひろげる思いやり・鍛える強さ
G	激動の21世紀をともに生き抜く児童の育成
H	夢に向かい、学び合い活動する 児童の育成
I	○目標に向かって、学び続ける子 ○助け合い、はげまし合える子 ○コツコツと、毎日がんばる子
J	知・・・よりよく考える子 体・・・しんけんに取り組める子 徳・・・みんなと分かり合える子

年間指導計画等の作成計画について

1 年間指導計画

(1) 内容（令和6年度指導の重点：埼玉県教育委員会より）

ア 教科等

国語 社会 算数 理科 生活 音楽 図画工作 家庭 体育

特別の教科道徳 外国語

特別活動 総合的な学習の時間 外国語活動 通級による指導

イ 全体計画

生徒指導・教育相談 進路指導・キャリア教育 道徳教育 体育 人権教育

健康教育（学校保健・学校安全・学校における食育） 特別支援教育

国際理解教育 情報教育 環境教育 ボランティア・福祉教育

学校図書館教育

(2) 担当

教科・領域等主任（各教科等の主任研究協議会を活用）

※オンライン会議等の活用も検討

※教頭・教務主任等からの適切な指導・助言

※自校の校長、教科等の担当校長の指導を仰ぐ

(3) 検討期間

令和7年6月～令和8年12月

※新学習指導要領（予定） 周知期間：令和8年度

移行期間：令和9・10年度

全面実施：令和11年度

(4) 提出方法

ア 提出物 電子データ

イ 提出期限 令和9年1月8日（金）

ウ 提出先 吉見町教育委員会 教育総務課 小学校統合準備室

2 日課表・週時程

(1) 内容

ア 日課表

※中学校の日課表との調整を図る

※チャイムの有無についても検討

イ 週時程

※中学校の週時程との調整を図る

(2) 担当

教務主任（主任研究協議会を活用）

※オンライン会議等の活用も検討

※教頭からの適切な指導・助言

※自校の校長、校長会会長等の指導を仰ぐ

(3) 検討期間

令和7年6月～令和8年12月

(4) 提出方法

ア 提出物 電子データ

イ 提出期限 令和9年1月8日（金）

ウ 提出先 吉見町教育委員会 教育総務課 小学校統合準備室

3 生活の決まり等

(1) 内容

- ア 生活の決まり（体育時の服装・防寒対策）
 - ・令和8年度入学児童 半袖・短パンのみ指定 指定のジャージなし
- イ 授業の開始・終了のあいさつ
- ウ 給食関係（配膳方法・片付け方法等）
- エ 清掃関係（分担方法・担当者等）
- オ その他

(2) 担当

生徒指導主任（主任研究協議会を活用）

- ※オンライン会議等の活用も検討
- ※給食・清掃主任等との連携を図る
- ※教頭・教務主任等からの適切な指導・助言
- ※自校の校長、校長会会長等の指導を仰ぐ

(3) 検討期間

令和7年6月～令和8年12月

(4) 提出方法

- ア 提出物 電子データ
- イ 提出期限 令和9年1月8日（金）
- ウ 提出先 吉見町教育委員会 教育総務課 小学校統合準備室

第 4 回 吉見町立小学校統合再編準備委員会

総務部会報告

(令和 7 年 2 月 2 6 日)

会議の名称	第 4 回吉見町立小学校統合再編準備委員会 総務部会
開催日時	令和 6 年 1 1 月 2 7 日 (水) 午後 1 時 3 0 分から午後 2 時 1 5 分まで
開催場所	吉見中学校 2 階会議室
出席委員	小林克則部会長、荒井健博副部会長、小林正義部会員、小川広太部会員、寺山さおり部会員、小田篤部会員、栗田智子部会員、小澤美穂子部会員、山内哲也部会員、西條宏実部会員、船田真由美部会員、水野智禎部会員、吉田清司部会員、矢嶋保男部会員、瀬戸正広部会員
欠席委員	田村はるみ部会員、宮崎敦部会員、矢吹千保部会員、齋藤ディエゴカズミ部会員、小澤俊則部会員
事務局	教育総務課小学校統合準備室課長補佐：伊田道裕、同小学校統合準備係長：島田久司、同学校教育推進支援員：内田哲雄、同指導主事兼同課長補佐兼学校教育係長：刈谷良嗣
協議事項	1. 開会 2. あいさつ 3. 議事 (1) 校章候補の選定について (2) 体操着等の選定について 4. 事務連絡 5. 閉会
配布資料	資料 1：校章候補の選定について 資料 2：体操着等の選定について
協議・決定事項等	(1) 校章候補の選定について・・・資料 1 1 一次選定について ・応募 1 6 9 案から部会員 1 人 3 点を選定した。 ・一次選定の結果、2 票以上の複数票を得たデザイン案が、8 案、1 票のみのデザイン案が 1 6 案であった。 ・複数票得た 8 案のうちの 1 案について、ある家紋を参考にしたもので、伝統的な家紋は、著作権や商標で保護されているものではなく、校章として使用することは基本的には可能であるが、元となるデザインに非常に類似しており、応募条件の中で、「未発表の自作のもので他の商標や他校の校章の模倣でないこと。」とあることから、校章候補から除くこととする。

2 今後の流れについて

- ・総務部会で校章候補を複数票を得た7案からさらに絞込みを行い、準備委員会において、教育委員会に報告する、校章（案）数点程度を決定していく。

3 校章デザイン選定に係るアンケートの実施について

- ・校章選定の参考資料とするためアンケートを実施する。
- ・統合小学校の校章デザイン選定に係るアンケート実施要領（案）に準じることとする。

(2) 体操着等の選定について・・・資料2

1 統合小学校の体操着について

- ・令和8年度の新入生から販売する。
- ・体操着の半袖・半ズボンについては、学校指定品とし、デザイン・素材等については、現在の中学校のものに合わせ、継続利用できるようにする。
- ・小学生と中学生を見分けやすくする方法として、小学生は〇色、中学生は〇色の名札と用意し、左胸に貼り付ける仕様にする。
- ・ジャージについては、アンケートの結果も踏まえ、現時点で作成の判断をするのではなく、開校後、学校運営の中で判断をしても遅くないのではないかという理由から作成しないこととする。
- ・体育帽子、通学帽子について、学校指定品とする。
- ・帽子については、各学校で学年色がバラバラなので、今後調整をする。
- ・上履き、給食着については、現在の運用と同様、推奨品を提示する。

2 新体操着の移行について

- ・令和8年度新1年生以降は、新体操着を購入し、着用する。
- ・中学校においては、新ロゴの体操着の購入も可とする。
- ・旧（現在使用）体操着については、統合前・後も使用できるものとする。
- ・令和8年度以降、何らかの事由により買い替える場面がある場合は、新体操着を購入することとする。

第4回吉見町立小学校統合再編準備委員会 総務部会 次第

日 時：令和6年11月27日（水）

午後1時30分

場 所：吉見中学校2階 会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

(1) 校章候補の選定について

資料1

(2) 体操着等の選定について

資料2

4 事 務 連 絡

5 閉 会

【配布資料一覧】

資料1：校章候補の選定について

資料2：体操着等の選定について

(1) 校章候補の選定について

校章デザイン案の募集結果：応募者数：169名

1 一次選定について

下記の応募条件に合致する校章デザイン案で、校章デザインの説明を踏まえ、校章デザイン候補を選定する。(総務部会員一人3点)

<応募条件>

- ・ 町内唯一の新しい小学校の校章としてふさわしいものであること。
- ・ 様々な場面で活用しやすく、拡大や縮小しても分かりやすいものであること。
- ・ 未発表の自作のもので、他の商標や他校の校章の模倣でないこと。
- ・ 単色又は白黒で表示してもイメージが損なわれないものであること。
- ・ グラデーション、ぼかし、濃淡で表現しないこと。

2 今後の流れについて



3 校章候補（アンケート候補）の選定方法（案）

一次選定で複数票を得た校章デザイン案の中から、部会員による無記名の投票を行い、結果を踏まえ協議により校章候補を選定する。

【選定の視点】

- ・ 町内唯一の新しい小学校の校章としてふさわしいもの

【校章を使用する代表的な例】

- ・ 校舎壁面、校旗、印刷物（学校だより・式典パンフレット）、体操着など

一次選定の結果

複数票を得た番号	6・8・15・26・31・33・36・43
単票のみの番号	1・4・13・16・20・21・22・27・ 28・34・37・39・41・55・61・ 147

統合小学校の校章デザイン選定に係るアンケート実施要領（案）

応募作品から統合再編準備委員会で選定した校章デザイン候補〇点の中から統合小学校の校章選定の参考とするため、町内在住・在勤者によるアンケートを行う。

1 対象者

吉見町在住、在勤の方

2 期間

令和6年12月 日（ ）から令和7年1月 日（ ）まで 1か月程度

※郵送の場合は、令和7年1月 日（ ）の消印まで有効

3 実施方法

アンケート用紙を以下のとおり配布する。

（1）町内小・中学校の児童・生徒及び勤務する教職員

各小学校、中学校を通じて配布する。

（2）よしみ幼稚園・よしみけやき保育所の園児の保護者及び勤務する教職員

よしみ幼稚園・よしみけやき保育所を通じて配布する。

（3）上記以外の方（一般の方）

統合再編準備委員会だよりを通じて、全戸配布するとともに、町ホームページにアンケート用紙を公開するほか、公共施設（吉見町役場・図書交流館）に設置する。

4 提出方法

回答は、一人1回とし、以下のとおり提出する。なお、町内小・中学校の児童・生徒・教職員は、各学校に提出することも可とする。

（1）回答用紙に必要事項を記入のうえ、公共施設（吉見町役場・図書交流館）

に設置する応募箱に投函又は郵送により回答する。

（2）町ホームページに設置するアンケートフォームにより回答する。

5 お問い合わせ先

〒355-0192 埼玉県比企郡吉見町大字下細谷 411 番地

吉見町立小学校統合再編準備委員会事務局

（吉見町教育委員会 教育総務課 小学校統合準備室）

電話：0493-54-8938

統合小学校の校章デザイン アンケートについて (案)

令和10年4月開校予定の統合小学校の校章デザイン案を募集したところ、169名の方からご応募いただきました。たくさんのご応募ありがとうございました。

応募作品の中から、統合再編準備委員会で校章デザイン候補〇点を選定しました。校章(案)の選定の参考とさせていただくため、アンケートを実施しますのでご協力をお願いします。

校章デザイン候補を掲載

-----キリトリセン-----

校章デザイン アンケート回答用紙

上記の校章デザインの中から、統合小学校の校章としてふさわしいと思うものを1つ選び、番号の下に〇をつけてください。【一人1回限り】

番号	1	2	3	4	5
番号の下に 〇をつけて ください。					

<input type="checkbox"/> 在住者 <input type="checkbox"/> 在勤者 ※どちらかにチェックをお願いします。	
住 所	
氏 名	

※応募用紙は、コピーして使用することも可能です。

6

校章
デザイン案

【校名案】
吉見町立
吉見小学校



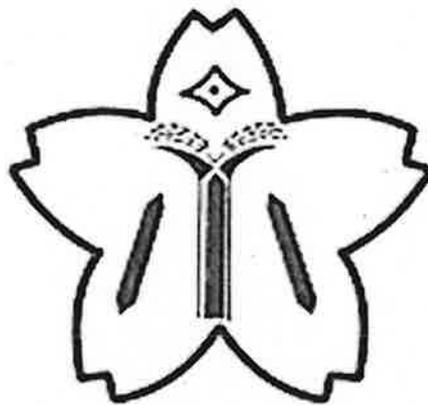
校章デザイン
の説明

吉見町の特産であるいちごとお米をモチーフにしました。
稲穂と吉見町章をいちごの葉に見立て、全体をいちごにしました。
いちごと稲穂は、実りある学校生活を送ってほしい。
いちごの花は、これからどのように成長するのか希望を込めました。

8

校章
デザイン案

【校名案】
吉見町立
吉見小学校



校章デザイン
の説明

吉見中学校との統一感を大切にしました。
また小学生や吉見町をイメージさせる桜のデザインを残したいと思っ
たのと、町章も残したくそれらを併せてみました。

15

校章
デザイン案

【校名案】
吉見町立
吉見小学校



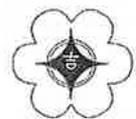
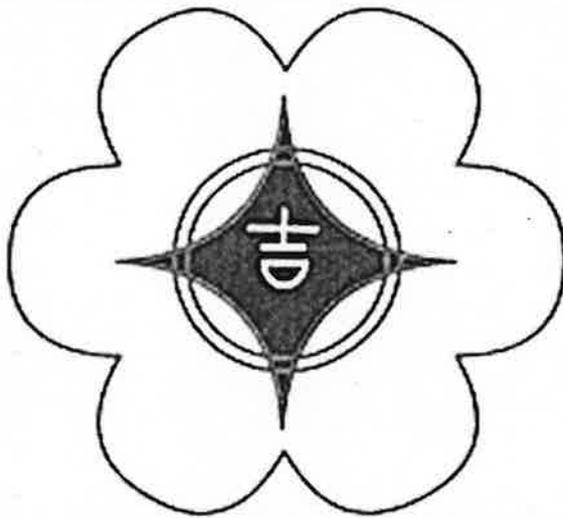
校章デザイン
の説明

いちごの花言葉が「尊重と愛情」や「先見の明」などで
これからこの吉見小学校で育つ子供に身につけてほしいと思ったから
です。

26

校章
デザイン案

【校名案】
吉見町立
吉見小学校



校章デザイン
の説明

吉見町ゆかりの苺の花をモチーフにしました。花びらは統合する前の
小学校を表し、6校が集うことでひとつの綺麗な花を咲かせてほしい
という思いから生まれました。苺の成長過程にもなぞられて小学校で
の努力が実となるように、内側の菱形は各校の校章から引き継いで更
なる繁栄の願いを込めています。そしてみなさんに親しみやすく「吉」
をにっこり笑顔の口にしました。

31

校章
デザイン案

【校名案】
吉見町立
吉見小学校



校章デザイン
の説明

吉見町の特産である「苺」と「稲穂」をモチーフにデザインしました。苺の花・葉をデザインの主役として中央にデザインし、後ろには縁起の良い円形の稲穂を配置しました。稲穂のように沢山の豊かな感受性を身（実）につけ、苺の花のように成長過程で初々しく美しい「花」として学び、吉見の苺のように豊かな土地で生き生きと成長してほしいという願いを込めて制作しました。

33

校章
デザイン案

【校名案】
吉見町立
吉見小学校



校章デザイン
の説明

六つの小学校が一つに統合することを表現するため、六角形を元に制作しました。また小学校六校・中学校の校章に草花、三角形が多く用いられたことから、花に形の近い六つ組合亀甲を参考に、「小」の文字を取り込んだデザインです。

36

校章
デザイン案

【校名案】
吉見町立
吉見小学校



校章デザイン
の説明

吉見小の校章とわかるように、メインで文字を配置。
文字をデフォルメ化し、背景には盾、ドットで百穴の穴をイメージしています。南小卒業生なので、少し現状の校章のデザインを盛り込み、現代版にアレンジしてみました。

43

校章
デザイン案

【校名案】
吉見町立
吉見小学校



校章デザイン
の説明

校章の輪郭を吉見町の名産品である苺の茎から花、稲穂で表現し、苺の初々しさや稲穂の実るほど頭を垂れる謙虚さをイメージしました。また、校章中央上部に吉見町章を配置し、旧東西南北の小学校の校章をイメージ引継ぎつつも、新しい学校のイメージとなれるようなデザインにしました。私は東一の卒業生で現在は吉見町に住んでいませんが、吉見出身者の活躍を期待しています。

(2) 体操着等の選定について

1 統合小学校の体操着等について

保護者の経済的負担の軽減と保護者や教職員が共通理解を持つことにより、円滑に移行ができるよう、令和8年度の新入学生から販売することとする。

○体操着（半袖・半ズボン） 【指定品】

統合小学校の新たな体操着（半袖・半ズボン）を作成し、デザイン・素材等は、現在の吉見中学校に合わせ、中学校においても継続的に利用できるようにする。胸元のロゴは、「YOSHIMI」のみとする。



○体操着の名札 ※小学生と中学生の見分けやすくする手法

小学生は○色、中学生は○色の名札を作成し、ロゴの下に貼り付ける。

※中学校入学時は、体操着を買い替えることなく、名札のみを貼り換える。

○ジャージ（長袖・長ズボン）

作成しない。体育授業時に支障がない程度のを家庭で準備して着用する。

○体育帽子・通学帽子 【指定品】

学年色（体育時）・黄色（登下校時）のリバーシブルタイプの帽子とする。

○上履き・給食着（エプロン・給食帽子）

指定品とせず、推奨品を提示する。（現行の各小学校の運用と同様）

2 新体操着への移行について

(1) 新体操着の扱い

- ・令和8年度新1年生以降、新体操着を購入し、着用する。
- ・中学校においては、新ロゴの体操着の購入も可とする。

(2) 旧（現在使用）体操着の扱い

- ・統合前及び統合後も使用できるものとする。ただし、令和8年度以降（販売開始以降）、何らかの事由により買い替えをする場合は、新体操着を購入し、着用する。

	R8年度 販売開始	R9年度	R10年度 統合	R11年度	R12年度	R13年度
中3	新ロゴも可					
中2						
中1						
	体操着の混在期間					
小6	旧&新	旧&新	旧&新	旧&新	旧&新	新
小5	旧&新	旧&新	旧&新	旧&新	新	新
小4	旧&新	旧&新	旧&新	新	新	新
小3	旧&新	旧&新	新	新	新	新
小2	旧&新	新	新	新	新	新
小1	新	新	新	新	新	新
	体操着の混在期間					統一

新：新しく作成する体操着（新ロゴ） 旧：現行の各小学校の体操着

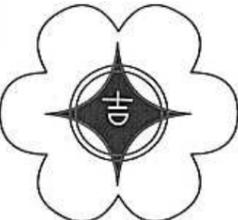
新ロゴ：ジュニアハイスクールの文字なし

統合小学校の校章デザインアンケートの結果

【調査期間】令和7年1月27日（月）から2月17日（月）まで

【調査対象者】町内在住・在勤の方（児童及び生徒を含む）

【回答数】1,196名

番号	校章デザイン候補	作成者がデザインに込めた意味・思いなど	得票率	選んだ理由
①		吉見町の特産であるいちごとお米をモチーフにしました。 稲穂と吉見町章をいちごの葉に見立て、全体をいちごにしました。 いちごと稲穂は、実りある学校生活を送ってほしい。いちごの花は、これからどのように成長するのか希望を込めました。	8.4 %	<ul style="list-style-type: none"> ・他の小学校では、見ないデザインだったから。 ・いちごが分かりやすく、珍しい校章の形だと思ったから。 ・吉見町のマーク、稲穂、いちご、全てデザインされ良いと思います。左右対称ではないデザインも新しい。 ・吉見のすべてが詰まった感じが良い。 ・吉見小のデザインが良い。色々盛り込まれていながらもまとまりがあり、全体がいちごになっている意外性も良い。 ・吉見の象徴いちごに見立てているところや、実りある学校生活という思いが良いと感じました。
②		吉見中学校との統一感を大切にしました。 また小学生や吉見町をイメージさせる桜のデザインを残したいと思ったのと、町章も残したくそれらを併せてみました。	9.3 %	<ul style="list-style-type: none"> ・慣れ親しんだ校章の図案であり、統一感がある。 ・中学校との統一感。 ・シンプルで美しい。スッキリしていて、分かりやすい。 ・稲穂と桜、町章の組み合わせ、スッキリした校章っぽさが良いと思います。 ・吉見中との統一感。余計な思想の入っていないシンプルなデザイン。 ・シンプルで分かりやすく、中学校の校章とも親和性があるので。
③		いちごの花言葉が「尊重と愛情」や「先見の明」などで、これからこの吉見小学校で育つ子供に身につけてほしいと思ったからです。	12.1 %	<ul style="list-style-type: none"> ・イチゴが象徴的で吉見小がはっきり分かる上に、既存に良く有るデザインではない所。 ・デザインが親しみやすいのと、花言葉の意味も素敵で、子ども達に身につけてほしいと思ったから。 ・吉見小と目立つ文字に加え、いちごのデザインが町に合っている。 ・柔らかいデザインで小学生にふさわしい感じがします。花言葉もいいです。 ・斬新かつ新しい雰囲気でも古臭さを感じず、可愛らしさもあり、新しい小学校にふさわしいと思った為。 ・子供らしくかわいらしいデザインだから。
④		吉見町ゆかりの苺の花をモチーフにしました。花びらは統合する前の小学校を表し、6校が集うことでひとつの綺麗な花を咲かせてほしいという思いから生まれました。苺の成長過程にもなぞられて小学校での努力が実となるように、内側の菱形は各校の校章から引き継いで更なる繁栄の願いを込めています。そしてみなさんに親しみやすく「吉」をにっこり笑顔の口にしました。	4.2 %	<ul style="list-style-type: none"> ・シンプルでかわいい。 ・スッキリして良い、6校の小学校の集まりを花にしたデザインが気に入ったので。 ・子供が描けそう。統合感がある。 ・6校が集う感じでイメージした苺の花が良かった。 ・シンプルなデザインの中に、意味が込められていて素敵だと思ったからです。 ・統合の願いに合致しているとらえます。
⑤		吉見町の特産である「苺」と「稲穂」をモチーフにデザインしました。苺の花・葉をデザインの主役として中央にデザインし、後ろには縁起の良い円形の稲穂を配置しました。稲穂のように沢山の豊かな感受性を身(実)につけ、苺の花のように成長過程で初々しく麗しい「花」として学び、吉見の苺のように豊かな土地で生き生きと成長してほしいという願いを込めて制作しました。	17.6 %	<ul style="list-style-type: none"> ・吉見町を表す特産物が描かれていたところと、豊かな土地で生き生きと成長してほしいという願いに同感。 ・校章としての気品があり、デザインに込めた思いが素晴らしい。 ・バランスの取れたデザインで良い。吉見の特徴をうまく表現出来ている。 ・意味や思いが素敵だったこと、吉見町のイメージが重なっていいなと思い、選びました。 ・稲穂、苺、吉見が一目で分かりやすく可愛い。 ・新しい学校ということで、どこの校章にも属さず、吉見らしさというものを表しているものがないと思いました。
⑥		吉見小の校章とわかるように、メインで文字を配置。 文字をデフォルメ化し、背景には盾、ドットで百穴の穴をイメージしています。南小卒業生なので、少し現状の校章のデザインを盛り込み、現代版にアレンジしてみました。	16.9 %	<ul style="list-style-type: none"> ・アルファベット表記もあり、近代的でカッコいい。 ・一目見ておしゃれなデザインでこれからの時代に相応しいと思ったため。 ・すぐまとまりよくこれからの吉見統合小学校が大きく羽ばたく様な感じで凄く素敵です。 ・スタイリッシュで良い。これから先の子供達のエンブレムとしての事を考えた。 ・新しさ、伝統を感じるデザインだと思います。 ・すぐ現代化していて、これから子供の成長する希望見られます。とっても素敵なデザインです。
⑦		校章の輪郭を吉見町の名産品である苺の茎から花、稲穂で表現し、苺の初々しさや稲穂の実るほど頭を垂れる謙虚さをイメージしました。 また、校章中央上部に吉見町章を配置し、旧東西南北の小学校の校章をイメージ引き継ぎつつも、新しい学校のイメージとなれるようなデザインにしました。私は東一の卒業生で現在は吉見町に住んでいませんが、吉見出身者の活躍を期待しています。	31.4 %	<ul style="list-style-type: none"> ・意匠に優れ、真新しさがあり、新しい学校にふさわしいと感じたので。 ・『小学校である』と一目で分かりやすく、デザインもナチュラルな雰囲気でも可愛らしい。 ・見た感じのバランスの良さと苺と稲穂が入っていて良い。 ・苺の花で初々しさや稲穂で謙虚さを表しているのもいいと思ったから。 ・旧6校章のイメージを引き継ながらも、新しい学校への期待が大きく込められている点が良いと感じました。 ・吉見小と小学生に見やすく描かれ、頭に垂れる謙虚さがイメージされていて、地域の誇りとできる。

(3) 基本設計(案)説明会の報告等について

1 日時・会場・参加者数

	日 程	時 間	会 場	参加者数
第 1 回	2 月 1 3 日 (木)	午後 7 時 0 0 分から	西公民館	2 3 名
第 2 回	2 月 1 4 日 (金)	午後 7 時 0 0 分から	南公民館	2 5 名
第 3 回	2 月 1 5 日 (土)	午前 1 0 時 0 0 分から	フレサよしみ (小ホール)	4 7 名
第 4 回	2 月 1 5 日 (土)	午後 1 時 3 0 分から		2 8 名
第 5 回	2 月 1 8 日 (火)	午後 7 時 0 0 分から	東公民館	3 5 名
第 6 回	2 月 1 9 日 (水)	午後 7 時 0 0 分から	北公民館	2 9 名
			計	1 8 7 名

施設整備の基本的な考え方

【施設整備コンセプト】

- 6校の和のもとに** 長年にわたって築いてきた文化や歴史を継承し、6校の融和と調和のとれた学校を目指します。
- 未来へつなぐ** 新しい時代の学びを実現する教育環境の充実を図り、子どもたちを未来へつなぐ学校を目指します。
- 希望の学び舎** 子どもたちが心に描く夢の実現に向かって、笑顔で希望に満ちあふれる学校を目指します。

【施設整備方針の6つの柱】

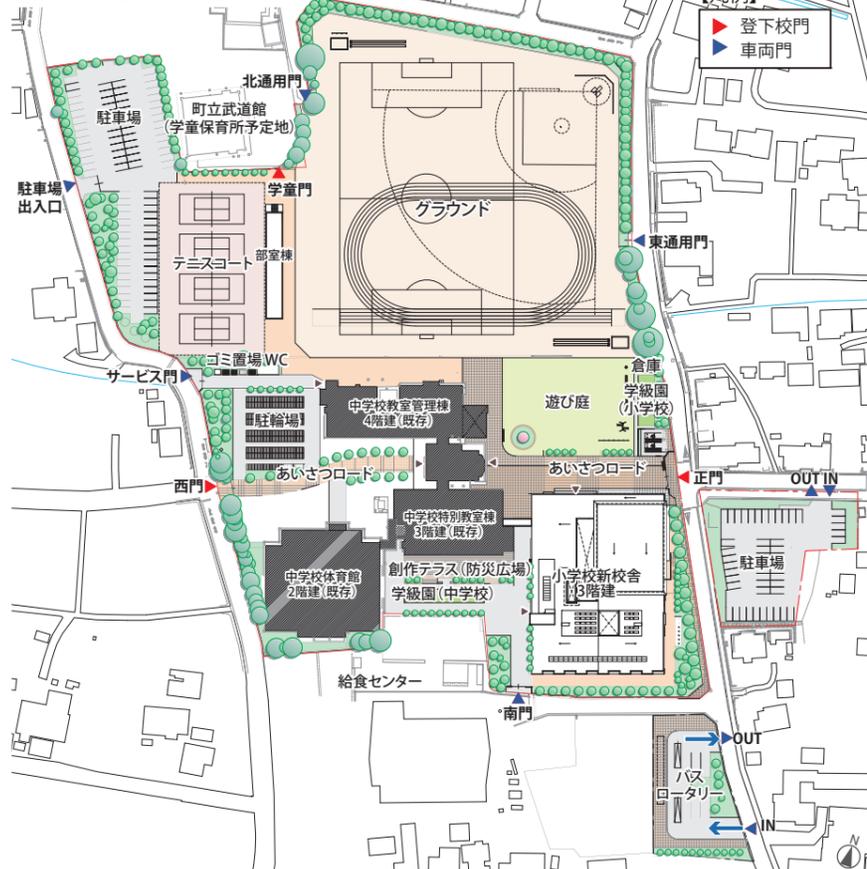


計画概要



計画地：吉見町大字下細谷1番地(現吉見中学校敷地) 構造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
 敷地面積：42,979.29㎡(正門東側敷地を含む) 階数：地上3階建て
 主要用途：小学校 計画児童数：503名
 建築面積：約3,350㎡ 計画学級数：24学級(学年3学級)、特別支援学級6学級
 延床面積：約7,900㎡ 施設概要：特別教室、管理諸室、体育施設
 建物高さ：約15m その他付属建築物

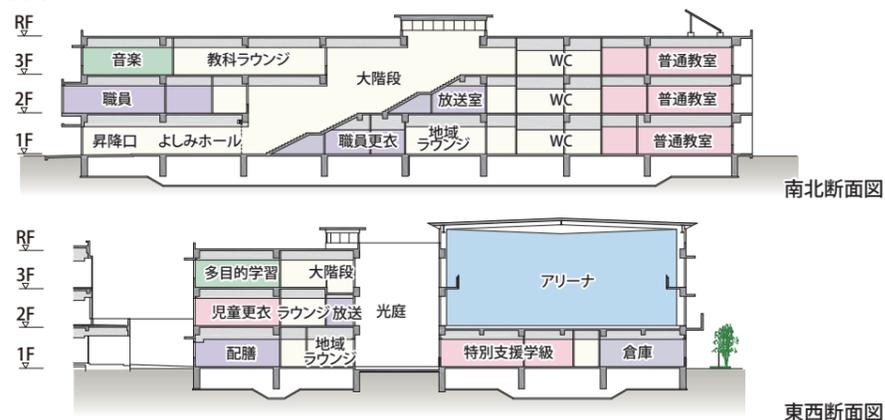
配置計画 (S=1/2,600)



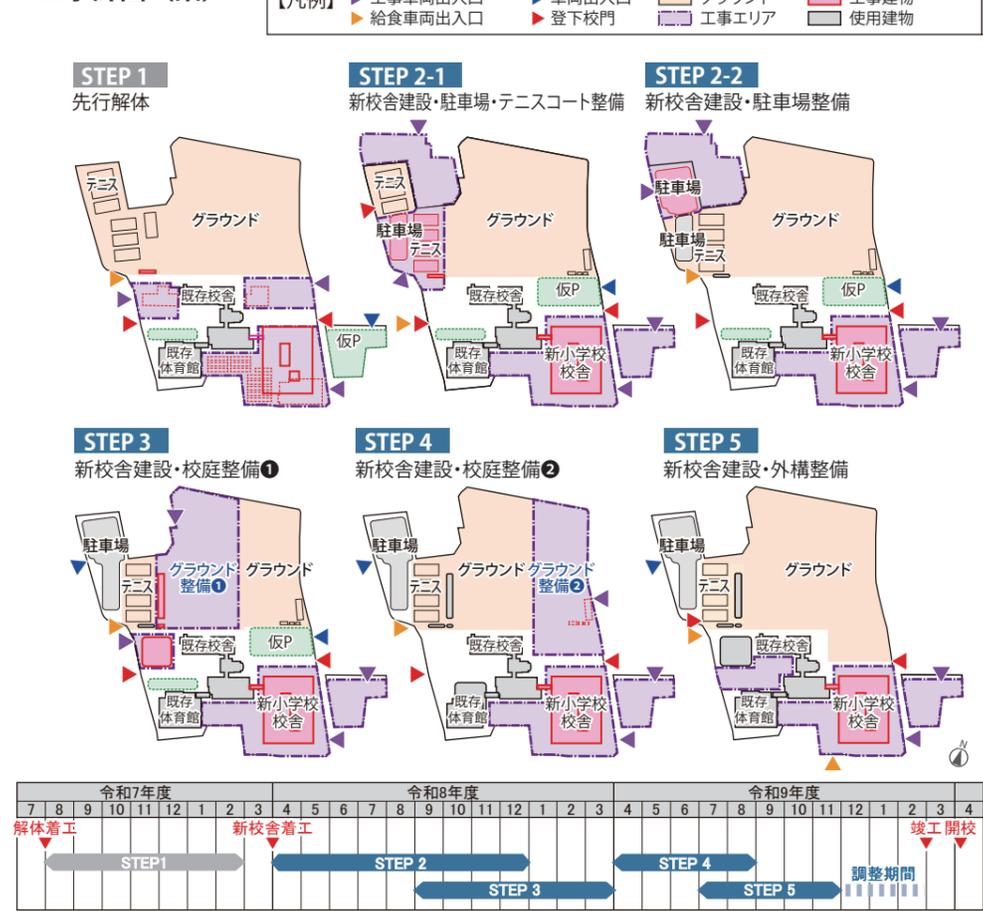
平面計画 (S=1/1,300)



断面計画 (S=1/700)



工事計画 (案)



平面計画（2階）

1.校務センター

職員室、印刷室、休憩室などを一体化した整備を計画

2.アリーナ（体育館）

水害時でも避難場所となるよう2階に配置し、防災備蓄倉庫を計画

3.中学年普通教室（77㎡）

学年ごとに教材室、グループルーム、手洗い場、トイレを計画

4.児童用更衣室・バリアフリースイレ **共通**

普通教室に近い位置に計画

5.ラウンジ **共通**

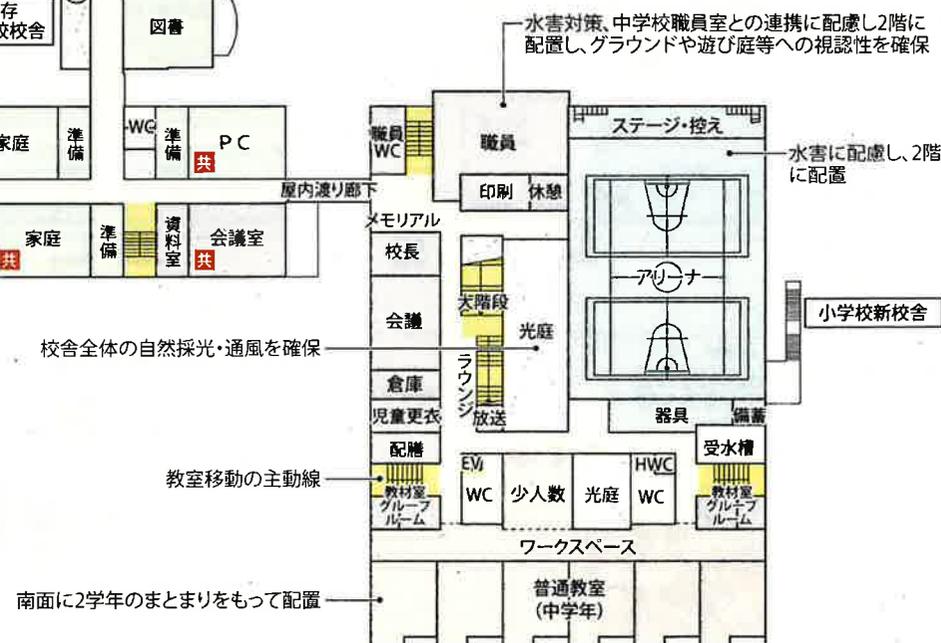
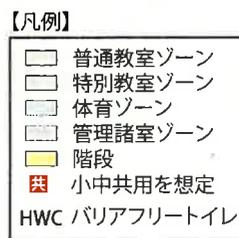
放課後、休み時間の居場所や異学年交流の場として利用できるよう計画

6.エレベーター **共通**

給食コンテナと兼用で利用できるよう計画



ラウンジのイメージ



平面計画（3階）

1. 音楽室/準備室
遮音性の高い壁を採用し、テラスにも接続できる計画
2. 理科室/準備室
演示実験ができるスペースを計画
3. 多目的学習室（外国語）
外国語学習を中心に様々な用途に利用できるよう計画
4. 高学年普通教室（77㎡）
学年ごとに教材室、グループルーム、手洗い場、トイレを計画
5. ワークスペース **2.3階共通**
廊下の機能だけでなく、教室の延長として多様な学習形態に対応できるよう計画
6. 観覧スペース
体育館の利用を見学できる観覧スペースを計画



中高学年教室の間仕切りのイメージ

